

問1 小名浜（福島県いわき市）の気候統計をみると、八月の平均気温が二十四度台に対し、一月の平均気温は約四度で、さらに一月の降水量が年間の中でも特に少ないという特徴があります。このような太平洋側の気候が形成される背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年

新潟県公立入試 類似）

1. 冬は湿った北西の季節風が奥羽山脈などの山々を越える際、水分を失って乾燥した空気が吹き下ろしてくるため。
2. 日本海を北上する対馬海流が水蒸気を供給し、山地を越えてフェーン現象を発生させ、冬の気温を押し上げるため。
3. 一年を通して寒流である親潮の影響を強く受けるため、夏は気温が上がりにくく、冬は冷たく乾いた空気が滞留するため。
4. 内陸部に位置しているため、冬は海からの温かい空気の影響を受けにくく、放射冷却によって降水量が減少するため。

問2 東北地方に位置する宮城県の県庁所在地として正しいものはどれか。なお、この都市は県名と都市名が異なる例の一つである。（2016年

北海道公立入試 類似）

1. 仙台市
2. 秋田市
3. 金沢市
4. 高松市

問3 日本の農業試験場では、水田に複数の品種名が書かれた立て札を立て、それぞれの生育状況を比較する試験栽培が行われています。東北地方において、このような研究が特に重視されてきた地理的・気象的背景を説明したものと、最も適切なものはどれですか。（2026年 沖縄公立入試 類似）

1. 夏季に太平洋側から吹き込む冷たい風によって発生する冷害の影響を最小限にするため。
2. 越後山脈を越えて日本海側に吹き下りる乾燥した高温の風による干害を防ぐため。
3. 冬の季節風がもたらす豪雪による農作物の倒伏を防ぎ、収穫時期を春先に早めるため。
4. 梅雨の時期に雨が降らない空梅雨（からつゆ）による深刻な水不足を克服するため。

問4 初夏から夏にかけて、東北地方の太平洋側沿岸部から内陸部に向かって、オホーツク海から冷たい風が継続して吹き込む気象条件が続いた場合、現地の農業に与える影響として最も適切な説明はどれですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. 気温が大幅に上昇し、乾燥した風によって農作物の水分が奪われる。
2. 日照時間が不足し、冷涼な気候によって稲の生長が妨げられる冷害が発生する。
3. 山脈を越えて乾いた風が吹き降りることで、日本海側で干ばつの被害が広がる。
4. 暖かい湿った空気が供給されることで、熱帯夜が続き農作物の品質が向上する。

問5 日本国内における特定の発電方式の地方別割合を見ると、九州地方が約59パーセント、東北地方が約37パーセントを占めており、これら2つの地方で全体の9割以上を占めています。火山地帯を有する特定の地域に集中しているこの発電方式は何ですか。（2026年 長野公立入試 類似）

1. 地熱発電
2. 水力発電
3. 風力発電
4. 原子力発電

問6 東北地方の各県の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、県庁所在地とは、各県の行政の公署が置かれている都市を指します。（2020年 秋田県公立入試 類似）

1. 岩手県の県庁所在地は盛岡市であり、県名と県庁所在地名が異なっている。
2. 宮城県の県庁所在地は宮城市であり、県名と県庁所在地名が一致している。
3. 福島県の県庁所在地は郡山市であり、県名と県庁所在地名が異なっている。
4. 東北地方のすべての県において、県名と県庁所在地名は一致している。

問7 東北地方の各県の場所について説明した次の記述のうち、宮城県の県庁所在地であり、東北地方最大の人口を抱える仙台市が位置する場所として最も適切なものはどれですか。（2016年 岩手県公立入試 類似）

1. 東北地方の最北部に位置し、青函トンネルを通じて北海道と結ばれている地点
2. 東北地方の南西部に位置し、最上川の下流域に広がる庄内平野を持つ地点
3. 東北地方の中央東側の太平洋側に位置し、広瀬川が流れる仙台平野に面した地点
4. 東北地方の最南部に位置し、関東地方と隣接している地点

問8 東北地方にある3つの地点の気象統計を比較したところ、地点Xは冬の降水量（降雪）が多く、地点Yは夏から秋にかけて降水量のピークがあり、地点Zは年間の総降水量が約1358mmと、他の2地点に比べて少なくなっていました。このうち、奥羽山脈などの山々に囲まれた「内陸部」の気候的特徴を示している地点はどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 地点Z
2. 地点Y
3. 地点X
4. いずれの地点も該当しない

問9 1990年代と比較して、現在の東北地方における高速道路整備の状況とその背景について述べた文として、正しいものはどれですか。（2024年

宮城県公立入試 類似）

1. 日本海東北自動車道や東北中央自動車道、三陸沿岸道路などの整備が進み、日本海側と太平洋側の各都市を多角的に結ぶネットワークが構築された。
2. 南北の幹線道路のみを重点的に拡張し、東西方向の移動については既存の一般国道を利用する方針に転換したため、移動時間は変化していない。
3. 人口減少に対応するため、1990年代よりも高速道路の総延長を縮小させ、主要都市間のみを限定的に結ぶ構造に簡略化した。
4. 新幹線の利用者を増やす目的で、高速道路の建設を一時中断したため、2020年代になっても1990年代と路線の状況はほとんど変わっていない。

問10 東北地方の地域構成について述べた次の文のうち、青森県の特徴として正しいものはどれですか。（2023年 静岡県公立入試 類似）

1. 東北地方の最北端に位置し、県庁所在地は青森市である。
2. 東北地方で最も面積が広く、県庁所在地は盛岡市である。
3. 東北地方の南部に位置し、猪苗代湖などの湖沼がみられる。
4. 東北地方の太平洋側に位置し、気仙沼港などの重要な漁港がある。

問11 東北地方の中央部を南北に約500kmにわたって走り、日本で最も長い距離を持つ山脈の名称として正しいものを選んでください。（2022年

埼玉県公立入試 類似）

1. 奥羽山脈
2. 出羽山地
3. 北上高地
4. 越後山脈

問12 鉄道などの交通網の整備により、東京、新潟、秋田といった各地から東北地方の主要都市への移動時間が短縮され、広域からのアクセス性が向上しています。この状況が東北地方の観光に与えている影響について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2026年 群馬公立入試 類似）

1. アクセスの向上により、仙台七夕まつりや青森ねぶたまつりなどの伝統行事に全国から多くの観光客が訪れるようになっている
2. 移動時間が短縮された結果、通過地点となる都市が増えたため、各地域の伝統行事への参加者数は減少傾向にある
3. 観光客の増加は認められるものの、伝統行事は地元住民のみで実施されるため、経済的な振興には結びついていない
4. 鉄道網の整備はビジネス客の増加のみに寄与しており、観光客数に依存する伝統行事の運営には影響を与えていない

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 冬は湿った北西の季節風が奥羽山脈などの山々を越える際、水分を失って乾燥した空気が吹き下ろしてくるため。	日本の冬は北西の季節風が吹きますが、小名浜などの太平洋側の地域では、この季節風が日本列島の中央を走る山脈を越えるときに雪や雨を降らせ、水分を失います。その結果、山を越えた太平洋側には乾燥した空気が吹き下ろすため、冬の降水量が少なく晴天の日が多くなります。また、小名浜は沿岸部にあるため、暖流の影響で冬の気温が比較的下がりにくいという性質も併せ持っています。
問2	答え 1 仙台市	宮城県の県庁所在地は仙台市である。選択肢のうち、秋田市は秋田県の県庁所在地であり県名と一致しているため条件に当てはまらない。金沢市（石川県）と高松市（香川県）は、仙台市と同様に県名と県庁所在地名が異なる都市の例として知られるが、それぞれ北陸地方と四国地方の都市であり、宮城県ではない。
問3	答え 1 夏季に太平洋側から吹き込む冷たい風によって発生する冷害の影響を最小限にするため。	東北地方、特にその太平洋側では「やませ」による冷害が歴史的に繰り返されてきました。水田で異なる品種の生育状況を比較するのは、どの品種が低温（冷害）に対して強い耐性を持っているかを科学的に評価するためです。これにより、「ひとめぼれ」などの冷害に強く味も良い品種が普及し、気象条件に左右されにくい農業体制が整えられてきました。
問4	答え 2 日照時間が不足し、冷涼な気候によって稲の生長が妨げられる冷害が発生する。	北東から吹き込む「やませ」は冷たく湿った性質を持っているため、この風が長期間吹き続けると太平洋側を中心に気温が上がらず、霧が発生して日照時間が減少します。特に稲の開花や結実の時期に重なると、収穫量が激減する「冷害」の原因となります。このため、東北地方では冷害に強い品種（ササニシキからひとめぼれ等への転換など）の改良が盛んに行われてきました。
問5	答え 1 地熱発電	発電の源となる蒸気や熱水は火山活動に由来するため、全国一様に分布しているわけではなく、火山帯が位置する九州や東北に大きく偏っているのが特徴です。二酸化炭素の排出を抑える再生可能エネルギーとして、これらの地域で重要な役割を担っています。
問6	答え 1 岩手県の県庁所在地は盛岡市であり、県名と県庁所在地名が異なっている。	岩手県の県庁所在地は「盛岡市」であり、県名とは異なります。同様に宮城県も県名と県庁所在地名（仙台市）が異なります。一方で、福島県の県庁所在地は「福島市」であり、県内最大の人口を抱える郡山市ではありません。このように「県内で最も人口が多い都市」や「有名な都市」が必ずしも県名と同じ県庁所在地であるとは限らない点に注意が必要です。
問7	答え 3 東北地方の中央東側の太平洋側に位置し、広瀬川が流れる仙台平野に面した地点	仙台市は宮城県の県庁所在地であり、東北地方で唯一の政令指定都市です。地形的には、東北地方の太平洋側の中央部に広がる仙台平野に位置しています。これに対し、最北部は青森県、南西部（日本海側）は山形県、最南部は福島県の説明です。
問8	答え 1 地点Z	東北地方の気候は地形の影響を強く受けます。日本海側（地点X）では冬の季節風の影響で降雪量が多くなり、太平洋側（地点Y）では台風や梅雨の影響で夏から秋にかけての降水量が多くなるのが一般的です。これらに対し、山々に囲まれた内陸部（地点Z）は、海からの湿った空気が入り込みにくいいため、沿岸部の地点に比べて年間の降水量が少なくなるという特徴があります。
問9	答え 1 日本海東北自動車道や東北中央自動車道、三陸沿岸道路などの整備が進み、日本海側と太平洋側の各都市を多角的に結ぶネットワークが構築された。	1990年代の東北地方は、中央を南北に走る東北自動車道が主軸でしたが、その後、日本海側を通る日本海東北自動車道や、内陸を南北に走る東北中央自動車道、太平洋沿岸を貫く三陸沿岸道路などの整備が進みました。これにより、南北の二重化や東西を結ぶ横断路線の増加が実現し、地域内の移動の利便性が飛躍的に向上しました。
問10	答え 1 東北地方の最北端に位置し、県庁所在地は青森市である。	青森県は本州の最北端、すなわち東北地方の最も北に位置する県です。県庁所在地は県名と同じ青森市です。選択肢にある「面積が最も広い県（岩手県）」「猪苗代湖がある県（福島県）」「気仙沼港がある県（宮城県）」はいずれも東北地方の他の県の特徴を示しています。
問1	答え 1 奥羽山脈	東北地方の「脊梁（せきりょう）」とも呼ばれ、青森県から福島県を経て栃木県境まで連なる日本最長の山脈です。西側にある出羽山地や、東側にある北上高地と位置関係を区別して覚える必要があります。
問1	答え 1 2 アクセスの向上により、仙台七夕まつりや青森ねぶたまつりなどの伝統行事に全国から多くの観光客が訪れるようになっている	資料上の鉄道アクセスの状況からもわかる通り、主要都市間の移動時間が短縮されたことで、東北地方の祭りは広域から観光客を呼び込むことが可能になっています。仙台七夕まつりや秋田竿燈まつり、青森ねぶたまつりなどが記録的な客数を維持できている背景には、こうした交通インフラの整備による集客力の向上と、それを利用した地域活性化の取り組みがあります。